

1. 国概要		出典	
正式名	ベトナム社会主義共和国		
国旗	位置図		
		①	
面積	32万9,241平方キロメートル	①	
首都	ハノイ	①	
人口	約9,444万人 (2016年時点、国連人口基金推計)	⑤	
			
民族	キン族(越人)約86%、他に53の少数民族	①	
公用語	ベトナム語	①	
宗教	仏教(約80%)、カトリック、カオダイ教他	①	
通貨(為替レート)	1ドル=約22,162ドン(2017年1月)	①	
略史	紀元前207年	南越国の成立	①
	紀元前111年	前漢、ベトナム北部に交趾郡を置く	
	938年	呉権(ゴ-クエン)、白藤江で南漢軍を破る(中国からの独立)	
	1009年	李王朝の成立	
	1010年	首都をタンロン(現在のハノイ)に定める	
	16世紀	ホイアンの日本人町が栄える	
	1884年	ベトナムがフランスの保護国となる	
	1930年2月	ベトナム共産党結成	
	1946年12月	インドシナ戦争	
	1954年7月	ジュネーブ休戦協定、17度線を暫定軍事境界線として南北分離	
	1965年2月	アメリカ軍による北爆開始	
	1973年1月	パリ和平協定、アメリカ軍の撤退	
	1973年9月21日	日本との国交樹立	
	1976年7月	南北統一、国名をベトナム社会主義共和国に改称	

1986年	第6回党大会においてドイモイ(刷新)政策が打ち出される
1995年7月	ASEAN正式加盟
2007年1月	WTO正式加盟
2008年～2009年	国連安保理非常任理事国(初選出)
2010年	ASEAN議長国
2014年～2016年	国連人権委員会理事国
2017年	APEC議長国

**政治**

政体	社会主義共和国	①
元首	チャン・ダイ・クアン国家主席	①
議会	一院制(定数500名)、任期5年(但し2007年～2011年の第12期国会は4年)	①
政府	(1)首相 グエン・スアン・フック (2)副首相兼外相 ファム・ビン・ミン	①

**地方自治制度**

### 地方行政組織

※ 各階層の各地方行政組織に「人民評議会」と「人民委員会」が設置されている。

地方行政組織

第1階層 省レベル (58)

第2階層 県レベル (708)

第3階層 村レベル (11,181)

中央直轄市 (5)

省直轄市 (64)

県 (548)

市 (47)

郡[区] (49)

町 (615)

村 (9,001)

区[街区] (1,545)

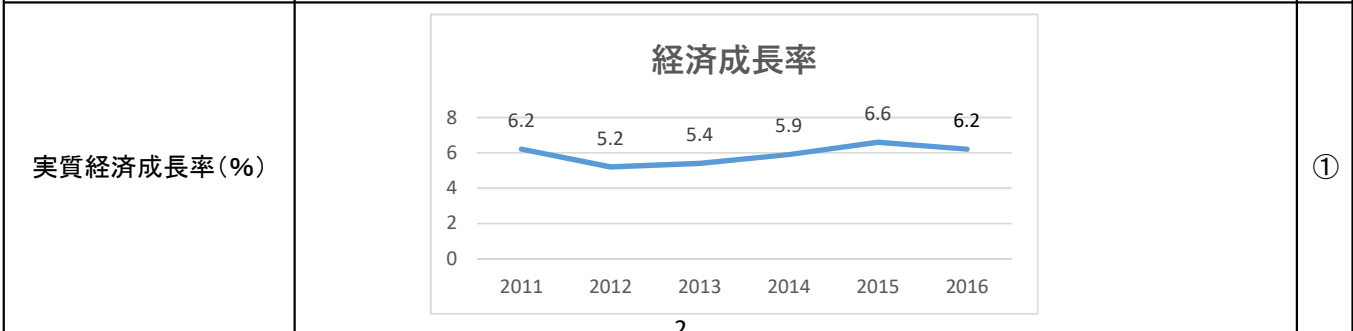
ハノイ市(首都)  
ホーチミン市  
ダナング市  
ハイフォン市  
カフー市

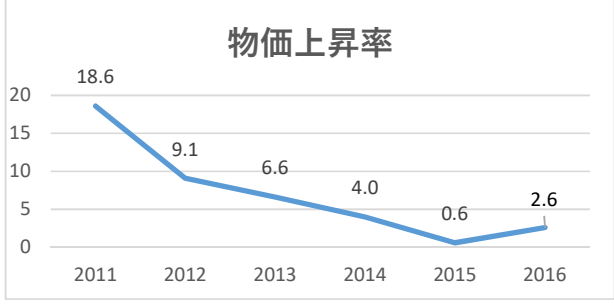
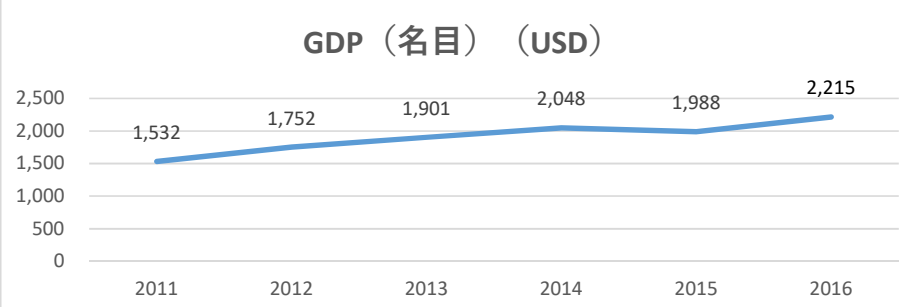
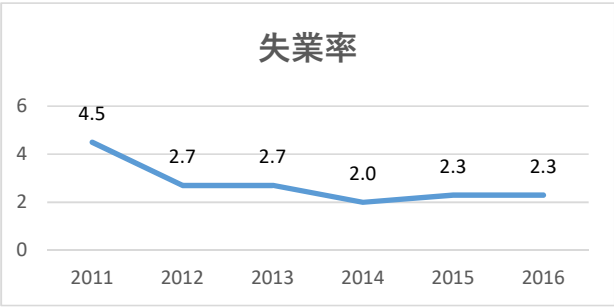
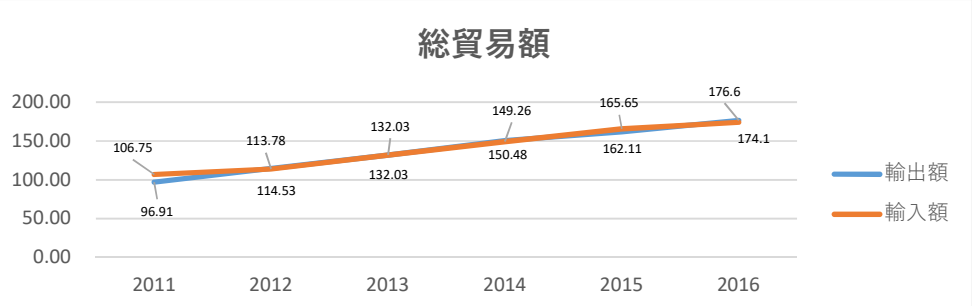
・ベトナムの地方行政組織の構造は、政府の下には上から順に、「省レベル」と言われる「省」と「中央直轄市」が、その下に、「県レベル」と言われる「省直轄市」「県」「市」「郡」が、そして、第3階層の「村レベル」の単位として「町」「市」「区」が置かれており、ベトナムの地方行政構造は3層構造となっている。

・これらの各階層には、「人民評議会」と「人民委員会」という機関が設置されている。人民評議会は、いわゆる地方議会的な役割を果たしている。人民委員会は人民評議会の執行機関であるとともに、地方における国家行政機関という位置づけの機関である。

**経済**

主要産業	農林水産業、鉱業、工業	①
------	-------------	---



<p>物価上昇率(%)</p>		<p>①</p>
<p>名目GDP (一人当たりGDP) (USD)</p>		<p>①</p>
<p>失業率(%)</p>		<p>①</p>
<p>総貿易額 (10億USD)</p>		<p>①</p>
<p>貿易品目</p>	<p>(1)輸出: 縫製品・携帯電話・同部品、PC・電子機器・同部品、履物、機械設備・同部品等 (2)輸入: 機械設備・同部品、PC・電子機器・同部品、布地、鉄鋼、携帯電話・同部品等</p>	<p>①</p>
<p>主要貿易相手国</p>	<p>(1)輸出: 米国、中国、日本、韓国、香港(2016年) (2)輸入: 中国、韓国、日本、台湾、タイ(2016年)</p>	<p>①</p>

2.日本とのかかわり		出典																					
大使館	ハノイ	④																					
大使	梅田邦夫(2016年10月～)	④																					
進出企業数	1,637社(2017年3月時点)	②																					
日系レストラン数	1000店舗(2017年現在)	①																					
日本企業の投資件数と投資額(2015年)	件数:574件 金額:25億1,000万ドル ※認可ベース、新規・拡張含む(2015年12月末現在)	②																					
在留邦人数	14,695人(2015年10月現在)	①																					
留学生数	58,822人(2016年6月現在)	①																					
観光																							
訪日旅行者数(人)	<p style="text-align: center;"><b>訪日旅行者数</b></p> <table border="1"> <caption>訪日旅行者数(人)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>訪日旅行者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2012</td> <td>55,156</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>84,469</td> </tr> <tr> <td>2014</td> <td>124,266</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>185,395</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>233,763</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>308,898</td> </tr> </tbody> </table>	年	訪日旅行者数(人)	2012	55,156	2013	84,469	2014	124,266	2015	185,395	2016	233,763	2017	308,898	③							
年	訪日旅行者数(人)																						
2012	55,156																						
2013	84,469																						
2014	124,266																						
2015	185,395																						
2016	233,763																						
2017	308,898																						
旅行形態	団体(27.1%) 個人(72.9%)	③																					
貿易																							
日本との貿易(通関ベース)(100万ドル)	<p style="text-align: center;"><b>日本との貿易</b></p> <table border="1"> <caption>日本との貿易(通関ベース)(100万ドル)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>日本の輸出(A)</th> <th>日本の輸入(B)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2011</td> <td>9,817</td> <td>11,823</td> </tr> <tr> <td>2012</td> <td>10,232</td> <td>14,362</td> </tr> <tr> <td>2013</td> <td>10,589</td> <td>14,312</td> </tr> <tr> <td>2014</td> <td>11,856</td> <td>15,497</td> </tr> <tr> <td>2015</td> <td>14,140</td> <td>14,370</td> </tr> <tr> <td>2016</td> <td>13,007</td> <td>16,256</td> </tr> </tbody> </table>	年	日本の輸出(A)	日本の輸入(B)	2011	9,817	11,823	2012	10,232	14,362	2013	10,589	14,312	2014	11,856	15,497	2015	14,140	14,370	2016	13,007	16,256	②
年	日本の輸出(A)	日本の輸入(B)																					
2011	9,817	11,823																					
2012	10,232	14,362																					
2013	10,589	14,312																					
2014	11,856	15,497																					
2015	14,140	14,370																					
2016	13,007	16,256																					
日本の主要輸出入品目	<p>(1)輸出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電気機器(25.8%)</li> <li>一般機械(18.5%)</li> <li>化学製品(9.4%)</li> <li>鉄鋼(8.6%)</li> <li>輸送用機器(7.1%)</li> </ul> <p>(2)輸入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電気機器(21.7%)</li> <li>衣類・同付属部品(19.6%)</li> <li>食料品(8.1%)</li> <li>一般機械(6.8%)</li> <li>化学製品(3.2%)</li> </ul>	②																					

3.自治体の活動				出典	
自治体交流					
姉妹自治体		<b>日本の自治体</b>	<b>ベトナム側自治体名</b>	<b>提携年</b>	
		大阪府	ホーチミン市	2007年(H19)	
		福岡県	ハノイ市	2008年(H20)	
		北九州市	ハイフォン市	2014年(H26)	
トップセールス実績 (渡航通知ベース)	(2017年)				
	4月	長崎県	首相表敬訪問及び現地視察		
	4月	西条市	「フエ伝統工芸フェスティバル 2017」での展示及び関係機関への訪問		
	7月	箱根町	箱根町の観光プロモーション		
	7月	四日市市	市内企業の進出支援、経済交流を図るため		
	7月	神奈川県	保健福祉分野でのMOU締結、投資誘致PR、中小企業海外進出支援		
	8月	北海道	経済交流等に係る現地政府・企業との意見交換、物産や観光地のPR		
	8月	長崎県	机・椅子寄贈式典出席、東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致		
	10月	山梨県	観光客の誘客、県産品の販路拡大		
	11月	富良野市	観光プロモーション		
	11月	美瑛町	富良野美瑛広域観光推進協議会ベトナムトップセールス		
	11月	長崎県・長崎市	クアンナム省要人表敬訪問、旅行会社へのトップセールス		
	11月	熊野市	イオンタンファーセラドン店における三重県フェア開催記念セミナー		
	12月	燕三条市	バリアンタウ省との経済面における友好関係構築、市場視察		
	1月	八戸市	「Japan Aomori Food Fair 2018@高島屋」の視察		
	1月	愛媛県	ドンナイ省とのMOU締結、トップセールス		
	1月	高知県	防災関連製品のビジネスマッチングによる経済交流		
	1月	鹿児島県	県産品の販路拡大、誘客促進、定期航空路線誘致		
	1月	釧路市	東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致		
	1月	日光市	観光プロモーション		
		(2016年)			
		5月	岐阜県	ハノイ市内における飛騨牛のPRレセプション等	
		7月	長崎市	九州長崎の観光プロモーション、トップセールス	
		9月	愛知県	アジア・オリンピック評議会(OCA)総会出席	
			大阪市	トップセールス、行政視察及び都市間交流	
	10月	長野県	長野県とベトナム間の経済交流を進めるため		
	11月	滋賀県	「観光と食」のトッププロモーション		
		三重県	食の販路拡大、観光誘客、産業等に関するトップセールス		
	12月	富山県	経済交流の推進を図るための表敬訪問		
JET参加者の数 (2018年4月現在)	6名	ALT 名	累計 名(2018年4月現在の参加者を含む)	⑥	
		CIR 6名	累計 6名(2018年4月現在の参加者を含む)		
		SEA 名	※累計 6名		
JETAA支部	-				
クリア関連事業	●総務省セミナー				
		<b>開催年</b>	<b>開催地(都市)</b>		
		2017年	ベトナム(ハノイ市)		
	●専門家派遣事業				
		<b>開催年</b>	<b>開催地(都市)</b>		
		2017年	ベトナム(ダナン市)		
●地域間交流促進プログラム					
	<b>開催年</b>	<b>開催地(都市)</b>			
	2015年	ベトナム(ハノイ市、ホーチミン市)			

4.その他渡航情報		出典
入出国	15日以内の滞在であればビザは不要。	
旅券の残存期間	旅券の有効期間が6か月以上あり、かつ、前回のベトナム出国時から30日以上経過してい	
日本との時差	-2時間	
祝日(2018年)	1月1日(日) 新年 2月14日(水)～18日(日) 旧正月(テト休暇) 2月19日(月)～2月20日(火) 旧正月(振替休日) 4月25日(水) 雄王記念日 4月30日(月) 南部解放記念日 5月1日(火) メーデー 9月2日(日) 建国記念日 9月3日(月) 建国記念日(振替休日)	②
予防接種の必要性	A型、B型肝炎、破傷風、狂犬病(犬や野生動物との接触が予想される場合は推奨) 日本脳炎(農村部に長期滞在する場合は推奨)	
気候	北部:温暖冬季少雨気候(Cw)、南部:サバナ気候(Aw)	
電話の掛け方	国際電話会社の番号+84(国番号)+最初の0を取った電話番号	
電力	電圧はほとんどが220Vで、稀に110Vがある。周波数は50Hz。プラグはA型とC型の複合型が多く、A型、C型、稀にSE型がある。日本の100V用電気製品を使用するには、変圧器が必要。	
水道水	水道水は避ける。ミネラルウォーターを飲用した方がよい。	
日本からのフライト時間	直行便で約6時間20分(成田-ハノイ、成田-ホーチミン)	

【出典】

- ①外務省 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/vietnam/>  
 ②JETRO <https://www.jetro.go.jp/world/asia/vn/>  
 ③JNTO [http://www.jnto.go.jp/jpn/inbound\\_market/index.html?tab=block1](http://www.jnto.go.jp/jpn/inbound_market/index.html?tab=block1)  
 ④在ベトナム日本国大使館 [http://www.vn.emb-japan.go.jp/index\\_jp.html](http://www.vn.emb-japan.go.jp/index_jp.html)  
 ⑤国立社会保障・人口問題研究所 <https://populationpyramid.net/ja/%E4%B8%96%E7%95%8C/2016/>  
 ⑥JET <http://jetprogramme.org/ja/countries/>  
 ⑦農林水産業輸出強化WG [http://www.kantei.go.jp/jp/singi/nousui/kyouka\\_wg/dai10/gijisidai.html](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/nousui/kyouka_wg/dai10/gijisidai.html)  
 ⑧一般財団法人自治体国際化協会 <http://www.clair.or.jp/>